

歴史文書館運営審議委員会

令和2年度の第2回運営審議委員会は、コロナウイルス感染予防対策のため、参加者がテーブルを囲む従来の会議形式を取り止め、文書により意見をいただく形にしました。

内容は、令和2年12月31日現在の、①非現用文書の受入れ選別状況、②資料収蔵件数、③企画展の実施結果、④レファレンスの利用状況、⑤講師派遣などの各種事業実施状況の報告と令和3年度事業計画の検討としました。①では公文書収蔵件数40,736件、②では収蔵件数195,282件、③企画展入場者数700人、④では114件の利用と主な内容、⑤では交流センター主催講座への講師派遣、巡回展の実施、各種イベントへの展示協力などを配布文書によって報告しました。

事業計画では、学制発布150年、磐田市の小中一貫校発足を機に、「磐田の近代教育史」に焦点を当てる第25回企画展の実施計画について意見をいただきました。

第24回企画展・歴史学習会



第24回企画展「磐田の産業史～磐田の近代を支えた茶・煙草・甘藷切干そして銀行」を、11月2日(月)から12月18日(金)まで開催しました。開館33日間で236人の方にご来場いただきました。

また、令和3年1月9日(土)から17日(日)まで、会場を中央図書館に移して開催しました。開館8日間で413人の方にご入場いただきました。9日(土)には展示会場2階ホールで当館職員による展示解説と小杉達氏による「磐田の産業を語る」歴史学習会を開催しました。新型コロナウイルス感染予防対策のため、事前に予約された40余名の方が参加されました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、来場者数が減少する傾向にありましたが、それぞれの産業に携わっていた来場者からは、当時の話や昔を懐かしむ声などを聞くことができました。

当館では、個人や自治会などの所有資料も収集しています。保存に迷われていましたら、ご連絡ください。寄贈された資料は“〇〇家所蔵文書”として大切に保存し、皆様の郷土研究や町づくりに役立つように公開させていただきます。



発行：磐田市教育委員会教育部 文化財課
磐田市歴史文書館

住所：〒438-0292 磐田市岡729-1
竜洋支所内

電話：0538(66)9112

F A X：0538(66)9722

Mail：chiikishi@city.iwata.lg.jp

休館日：土日・祝日・年末年始

開館時間：午前9時～午後4時30分